

# 2025年3月期 決算短信〔日本基準〕 (連結)

2025年5月13日

上場会社名 東京ラヂエーター製造株式会社 上場取引所 東

コード番号

7235 URL https://www.tokyo-radiator.co.jp/

(氏名) 木村 裕哲 (氏名) 矢野 和彦 (役職名) 代表取締役社長 代表者

TEL 0466-87-1231 問合せ先責任者 (役職名) 企画管理本部 本部長

定時株主総会開催予定日 2025年6月26日 配当支払開始予定日 2025年6月27日

有価証券報告書提出予定日 2025年6月25日

決算補足説明資料作成の有無:有 決算説明会開催の有無 :無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	34, 060	2. 0	1, 714	22. 7	1, 920	24. 0	1, 422	△15.4
2024年3月期	33, 401	5. 1	1, 397	69. 8	1, 548	82. 4	1, 681	

(注)包括利益 2025年3月期 2,386百万円 (△21.2%) 2024年3月期 3,028百万円 (一%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	151. 12	_	6.8	6.0	5. 0
2024年3月期	179. 07	_	9. 0	5. 1	4. 2

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 一百万円 2024年3月期 一百万円

### (2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	32, 918	23, 950	66. 7	2, 327. 87
2024年3月期	31, 628	21, 902	63. 1	2, 124. 29

(参考) 自己資本 2025年3月期 21,960百万円 2024年3月期 19,942百万円

### (3)連結キャッシュ・フローの状況

\ - / <b>/—</b> -1 <b>—</b> \ \ \					
	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円	百万円	百万円	百万円	
2025年3月期	2, 253	△599	△410	6, 697	
2024年3月期	1, 343	△1, 261	△311	5, 176	

#### 2. 配当の状況

			年間配当金			配当金総額	配当性向	純資産配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	(合計)	(連結)	(連結)
	円 銭	円銭	円銭	円銭	円銭	百万円	%	%
2024年3月期	_	9.00	_	14. 00	23. 00	215	12. 8	1. 2
2025年3月期	_	13. 00	_	32. 50	45. 50	429	30. 1	2. 0
2026年3月期(予想)	_	22. 50	_	23. 00	45. 50		34. 3	

### 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

### (%表示は対前期増減率)

	売上	高	営業和	引益	経常和	引益	親会社株3		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34, 000	△0. 2	1, 700	△0.9	1, 850	△3. 7	1, 250	△12. 2	132. 75

#### ※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更:無 新規 一社 (社名) 一、除外 一社 (社名) 一

- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
  - ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更:有
  - ② ①以外の会計方針の変更
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 :無
  - (注) 詳細は、添付資料 P. 13「3. 連結財務諸表及び主な注記(5) 連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の 変更に関する注記)」をご覧ください。
- (3)発行済株式数(普通株式)
  - 期末発行済株式数(自己株式を含む)
  - ② 期末自己株式数
  - ③ 期中平均株式数

2025年3月期	10, 400, 000株	2024年3月期	14, 400, 000株
2025年3月期	966, 158株	2024年3月期	5, 012, 108株
2025年3月期	9, 416, 177株	2024年3月期	9, 387, 893株

#### (参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益	<u>±</u>	経常利益	<u></u>	当期純利	益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	26, 564	1.6	886	31.6	2, 038	37. 3	1, 878	△5. 2
2024年3月期	26, 143	9.0	673	_	1, 484	214. 5	1, 982	_

	1 株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	199. 53	_
2024年3月期	211. 21	_

## (2)個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円 銭	
2025年3月期	20, 593	13, 475	65. 4	1, 428. 44	
2024年3月期	20, 406	11, 808	57. 9	1, 257. 86	

(参考) 自己資本 2025年3月期 11,808百万円 13,475百万円 2024年3月期

### <個別業績の前期実績値との差異理由>

添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況(1)経営成績に関する分析」に記載した事項と同様の理由により、前事業年度 の実績値と当事業年度実績値との間に差異が生じております。

- ※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断 する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は 様々な要因により大きく異なる可能性があります。

### (決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料はTDnetで同日開示しています。

# ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1)経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3)連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)	12
(会計方針の変更に関する注記)	13
(連結貸借対照表に関する注記)	14
(連結損益計算書に関する注記)	14
(連結株主資本等変動計算書関係)	17
(連結キャッシュ・フロー計算書関係)	18
(セグメント情報等の注記)	19
(1株当たり情報)	23
(重要な後発事象)	23
4. 個別財務諸表及び主な注記	24
(1) 貸借対照表	24
(2) 損益計算書	26
(3) 株主資本等変動計算書	27
(4)個別財務諸表に関する注記事項	29
(継続企業の前提に関する注記)	29
(貸借対照表に関する注記))	29
(損益計算書に関する注記)	29
(重要な後発事象)	29
5. その他	30
役員の異動	30

#### 1. 経営成績等の概況

#### (1) 経営成績に関する分析

当連結会計年度(2024年4月1日~2025年3月31日)の当社グループ(当社及び連結子会社)の主要市場でありますトラック市場におきましては、部品供給の改善等により日本市場においては需要が堅調に推移しました。

また、産業・建設機械市場におきましては、日本では横ばいで推移しておりますが、地域によりばらつきあるものの、欧米やアジアでの高い金利水準の影響で需要が減少しております。

この結果、当社グループの当連結会計年度の売上高は340億60百万円となり、前年同期比で6億59百万円 (2.0%)の増収となりました。

地域別にみると、日本において、産業・建設機械部品販売は前年同期比で減少となりましたが、自動車部品販売は 前年同期比で増加となりました。その結果当該セグメントの売上高は前年同期比で増加となりました。海外におい て、中国では国内市場の需要は弱い状態が続くものの、海外向け輸出品が堅調に推移したことにより前年同期比で増 加となりました。一方、東南アジア地域のタイ・インドネシアでは、ローン審査の厳格化やタイ経済の停滞等の影響 から商用車を含む自動車部品販売の不調が続き、前年同期比で減少となりました。

利益面におきましては、材料部品の高騰、賃金上昇による人件費の増加など厳しい事業環境は続いておりますが、 売上増とあわせて、製造プロセスの効率化など継続的な原価低減活動により、営業利益は17億14百万円となり、前年 同期比で3億17百万円(22.7%)の増益、経常利益は19億20百万円となり、前年同期比で3億71百万円(24.0%)の 増益となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益は14億22百万円となり、前年同期比で 2億58百万円( $\triangle$ 15.4%)の減益となりましたが、これは主に前年同期に受取補償金 3億47百万円を特別利益、法人税等調整額 3億44百万円を計上した影響です。

#### a. 日本

・売上高(セグメント間の内部売上高を含む) 270億73百万円 (前連結会計年度は266億16百万円)

・セグメント利益 10億58百万円 (前連結会計年度は8億21百万円)

b. 中国

・売上高(セグメント間の内部売上高を含む) 70億38百万円 (前連結会計年度は67億13百万円)

・セグメント利益 4億18百万円 (前連結会計年度は2億43百万円)

C. アジア

・売上高(セグメント間の内部売上高を含む) 32億59百万円 (前連結会計年度は36億8百万円)

・セグメント利益 2億39百万円 (前連結会計年度は3億45百万円)

#### 次期の見通し

次期連結業績予想につきましては以下の通りです。

全体として売上高は、当連結会計年度水準並みとなる計画です。しかしながら、日本は増加見込みとなりますが、中国・アジアにおいては減少見込みとなり、主要顧客の販売動向が当社の売上利益に与える影響は大きく、今後の動向を注視して参ります。また、米国大統領による追加関税政策の影響は、現時点では不透明な要素が多く予測が困難な為、連結業績予想には織り込んでおりません。

#### (日本セグメント)

日本の建設機械市場は、公共・民間設備投資の需要増加は見込めず、引き続き横這い見込みとなりますが、トラック市場が堅調であることにより、セグメント売上高は当連結会計年度に対し増加と想定しております。

### (中国セグメント)

中国の乗用車・トラック市場は微増、建設機械市場は回復基調と予測しておりますが、電動化シフトへの影響で当社製品の販売台数は減少傾向であり、セグメント売上高は当連結会計年度に対し減少と想定しております。

#### (アジアセグメント)

インドネシアのトラック及び建設機械市場は、当連結会計年度と同等の市場規模と想定しております。

タイのトラック及び乗用車市場においても、当連結会計年度と同等の市場規模と想定しております。しかしながら、タイにおいて当社受注製品の構成差による影響で、セグメント売上高は当連結会計年度に対し減少と想定しております。

#### (2) 財政状態に関する分析

#### (資産)

当連結会計年度末における総資産は、329億18百万円と前連結会計年度末に比べ12億89百万円の増加となりました。

また、流動資産は211億22百万円と前連結会計年度末に比べ12億32百万円の増加となり、固定資産は117億96百万円と前連結会計年度末に比べ56百万円の増加となりました。

流動資産増加は主として、原材料及び貯蔵品が1億87百万円、商品及び製品が1億44百万円、電子記録債権が1億8百万円減少したものの、現金及び預金が13億24百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が4億93百万円増加したこと等によるものです。

固定資産増加は主として、有形固定資産が4億66百万円減少したものの、退職給付に係る資産が4億38百万円増加 したこと等によるものです。

#### (負債)

当連結会計年度末における負債は、89億67百万円と前連結会計年度末に比べ7億58百万円の減少となりました。 また、流動負債は76億87百万円と前連結会計年度末に比べ8億3百万円の減少となり、固定負債は12億80百万円と 前連結会計年度末に比べ45百万円の増加となりました。

流動負債減少は主として、支払手形及び買掛金が2億38百万円増加したものの、電子記録債務が6億96百万円、未 払費用が2億25百万円、その他流動負債が1億34百万円減少したこと等によるものです。

固定負債増加は主として、繰延税金負債が1億10百万円増加したこと等によるものです。

#### (純資産)

当連結会計年度末における純資産は、239億50百万円と前連結会計年度末に比べ20億48百万円の増加となりました。

純資産増加は主として、親会社株主に帰属する当期純利益14億22百万円の計上並びに自己株式の消却29億56百万円及び利益剰余金の配当2億54百万円との純額で利益剰余金が17億87百万円の減少したものの、自己株式の消却29億56百万円及び自己株式の処分34百万円の合計で自己株式が29億90百万円、為替換算調整勘定が6億17百万円、退職給付に係る調整累計額が1億89百万円増加したこと等によるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当連結会計年度末における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ15億20百万円増加し、66億97百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、22億53百万円(前期比67.7%増)となりました。これは主に税金等調整前当期純利益17億52百万円、減価償却費14億1百万円、棚卸資産の減少5億55百万円、仕入債務の減少5億35百万円、退職給付に係る資産の増加4億38百万円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、5億99百万円(前期比52.5%減)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出8億17百万円、定期預金の払戻による収入3億9百万円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、4億10百万円(前期比31.9%増)となりました。これは主に配当金の支払2億54百万円、非支配株主への配当金の支払1億18百万円等によるものです。

### (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
自己資本比率	59.4%	63.1%	66.7%
時価ベースの自己資本比率	26. 2%	37.6%	28.6%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	0. 1	0. 2	0. 1
インタレスト・カバレッジ・レシオ	221. 24	66. 91	122. 91

自己資本比率:自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率:株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率:有利子負債/営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ:営業キャッシュ・フロー/利払い

- (注) 1. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。
  - 2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。
  - 3. 営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の「営業活動によるキャッシュ・フロー」を使用しております。有利 子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いにつ いては、連結キャッシュ・フロー計算書の「利息の支払額」を使用しております。
  - 4. 営業キャッシュ・フローがマイナスであった期については、キャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオの記載を省略しております。

### (3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社の利益処分の考え方については、企業体質の強化や将来の事業展開に備えるため内部留保の充実等を勘案しつ つ、株主に対する安定的な配当を継続すること及び配当性向30%以上を目指すことを基本としています。

当社は、中間配当と期末配当の年2回の剰余金の配当を行うことを基本方針としています。

これらの剰余金の配当の決定機関は、期末配当については株主総会、中間配当については取締役会であります。 当事業年度の配当金につきましては、年間配当金は1株当たり45.50円(うち中間配当金13.00円)としております。

次期(2026年3月期)の配当金につきましては、1株当たり45.50円(うち中間配当金22.50円)を予定しております。

なお、内部留保に関しましては、不測の事態に備えるための十分な額を勘案しつつ、次世代製品開発を始めとした 事業戦略を実践し、今後も相当程度の継続投資を行っていく予定であります。

#### 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の必要性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

# 3. 連結財務諸表及び主な注記

### (1) 連結貸借対照表

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7, 088, 813	8, 413, 749
受取手形、売掛金及び契約資産	<b>%</b> 1, <b>%</b> 2 <b>5</b> ,447,168	× 1 5, 940, 487
電子記録債権	2, 953, 812	2, 845, 188
商品及び製品	1, 215, 043	1, 070, 357
仕掛品	527, 506	467, 540
原材料及び貯蔵品	2, 125, 072	1, 937, 245
その他	531, 734	448, 023
貸倒引当金		△485
流動資産合計	19, 889, 152	21, 122, 106
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6, 550, 926	6, 708, 326
減価償却累計額	△3, 793, 373	△4, 028, 294
建物及び構築物(純額)	2, 757, 553	2, 680, 032
機械装置及び運搬具	17, 777, 364	17, 917, 880
減価償却累計額	△13, 621, 364	△14, 067, 867
機械装置及び運搬具(純額)	4, 155, 999	3, 850, 013
工具、器具及び備品	7, 165, 394	7, 390, 738
減価償却累計額	△6, 228, 864	$\triangle 6,470,543$
工具、器具及び備品(純額)	936, 529	920, 194
土地	1, 106, 558	1, 106, 558
建設仮勘定	264, 043	197, 669
有形固定資産合計	9, 220, 685	8, 754, 467
無形固定資産	153, 859	184, 445
投資その他の資産		
投資有価証券	1, 783, 111	1, 806, 728
繰延税金資産	66, 597	90, 183
退職給付に係る資産	449, 884	888, 113
破産更生債権等	-	22, 035
その他	73, 721	72, 184
貸倒引当金	△8, 500	△22, 035
投資その他の資産合計	2, 364, 814	2, 857, 210
固定資産合計	11, 739, 359	11, 796, 124
資産合計	31, 628, 511	32, 918, 230

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2, 888, 852	3, 127, 287
電子記録債務	2, 939, 846	2, 243, 235
未払費用	1, 397, 293	1, 171, 653
未払法人税等	144, 128	139, 102
製品保証引当金	39, 168	30, 480
特別クレーム損失引当金	119, 683	76, 834
営業外電子記録債務	127, 128	136, 782
設備関係未払金	277, 940	339, 983
その他	556, 822	421, 945
流動負債合計	8, 490, 865	7, 687, 305
固定負債		
退職給付に係る負債	22, 621	24, 608
繰延税金負債	885, 528	995, 966
その他	326, 614	259, 455
固定負債合計	1, 234, 764	1, 280, 029
負債合計	9, 725, 629	8, 967, 335
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 317, 600	1, 317, 600
資本剰余金	778, 300	778, 300
利益剰余金	18, 363, 652	16, 576, 348
自己株式	△3, 704, 604	△714 <b>,</b> 117
株主資本合計	16, 754, 947	17, 958, 132
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	892, 149	900, 087
為替換算調整勘定	1, 808, 945	2, 426, 041
退職給付に係る調整累計額	486, 582	676, 495
その他の包括利益累計額合計	3, 187, 677	4, 002, 625
非支配株主持分	1, 960, 256	1, 990, 138
純資産合計	21, 902, 882	23, 950, 895
負債純資産合計	31, 628, 511	32, 918, 230

# (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 (連結損益計算書)

		(単位:十円)
	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	33, 401, 003	34, 060, 230
売上原価	*1,*8 28,887,959	*1,*8 29,368,105
売上総利益	4, 513, 043	4, 692, 125
販売費及び一般管理費	<b>*</b> 2, <b>*8</b> 3, 115, 320	*2, *8 2, 977, 149
営業利益	1, 397, 723	1, 714, 975
営業外収益		
受取利息	124, 438	90, 323
受取配当金	69, 112	78, 469
為替差益	_	1,734
受取賃貸料	2, 415	1,610
受取手数料	9, 901	9, 531
政府補助金	12, 819	28, 384
その他	10, 503	16, 095
営業外収益合計	229, 191	226, 148
営業外費用		
支払利息	20, 080	17, 630
為替差損	47, 668	-
車両紹介制度奨励金	227	96
その他	10, 042	2, 763
営業外費用合計	78, 019	20, 491
経常利益	1, 548, 895	1, 920, 633
特別利益		
固定資産売却益	<b>ж</b> з 1, 509	<b>ж</b> з 1,917
投資有価証券売却益	8, 040	_
受取補償金	× 7 347, 891	-
特別利益合計	357, 441	1, 917
特別損失		
固定資産売却損	<b>*</b> 4 320	<b>*</b> 4 277
固定資産除却損	<b>*</b> 5 134, 485	<b>*</b> 5 3, 238
減損損失	<b>%</b> 6 27,656	<b>%</b> 6 166, 406
特別損失合計	162, 462	169, 922
税金等調整前当期純利益	1, 743, 874	1, 752, 628
法人税、住民税及び事業税	276, 047	364, 641
法人税等調整額	△344, 886	△65, 364
法人税等合計	△68, 839	299, 277
当期純利益	1, 812, 713	1, 453, 351
非支配株主に帰属する当期純利益	131, 645	30, 422
親会社株主に帰属する当期純利益	1, 681, 068	1, 422, 928

# (連結包括利益計算書)

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	1, 812, 713	1, 453, 351
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	314, 711	7, 937
為替換算調整勘定	547, 945	735, 331
退職給付に係る調整額	352, 705	189, 899
その他の包括利益合計	1, 215, 361	933, 169
包括利益	3, 028, 075	2, 386, 520
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2, 786, 111	2, 237, 876
非支配株主に係る包括利益	241, 963	148, 644

# (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1, 317, 600	778, 300	16, 842, 178	△3, 704, 603	15, 233, 474
当期変動額					
剰余金の配当			△159, 594		△159, 594
親会社株主に帰属する 当期純利益			1, 681, 068		1, 681, 068
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	1, 521, 474	△0	1, 521, 473
当期末残高	1, 317, 600	778, 300	18, 363, 652	△3, 704, 604	16, 754, 947

		その他の包括利益累計額				
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計	非支配株主持分	純資産合計
当期首残高	577, 438	1, 371, 318	133, 877	2, 082, 634	1, 833, 223	19, 149, 332
当期変動額						
剰余金の配当						△159, 594
親会社株主に帰属する 当期純利益						1, 681, 068
自己株式の取得						△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	314, 711	437, 626	352, 705	1, 105, 043	127, 032	1, 232, 076
当期変動額合計	314, 711	437, 626	352, 705	1, 105, 043	127, 032	2, 753, 549
当期末残高	892, 149	1, 808, 945	486, 582	3, 187, 677	1, 960, 256	21, 902, 882

# 当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1, 317, 600	778, 300	18, 363, 652	△3, 704, 604	16, 754, 947
当期変動額					
剰余金の配当			△254, 071		△254, 071
親会社株主に帰属する 当期純利益			1, 422, 928		1, 422, 928
自己株式の取得				△35	△35
自己株式の処分		361		34,000	34, 362
自己株式の消却		△2, 956, 523		2, 956, 523	-
その他資本剰余金の 負の残高の振替		2, 956, 161	△2, 956, 161		-
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	△1, 787, 303	2, 990, 487	1, 203, 184
当期末残高	1, 317, 600	778, 300	16, 576, 348	△714, 117	17, 958, 132

	その他の包括利益累計額					
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計	非支配株主持分	純資産合計
当期首残高	892, 149	1, 808, 945	486, 582	3, 187, 677	1, 960, 256	21, 902, 882
当期変動額						
剰余金の配当						△254, 071
親会社株主に帰属する 当期純利益						1, 422, 928
自己株式の取得						△35
自己株式の処分						34, 362
自己株式の消却						ı
その他資本剰余金の 負の残高の振替						-
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	7, 937	617, 096	189, 913	814, 947	29, 881	844, 829
当期変動額合計	7, 937	617, 096	189, 913	814, 947	29, 881	2, 048, 013
当期末残高	900, 087	2, 426, 041	676, 495	4, 002, 625	1, 990, 138	23, 950, 895

# (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	(単位: 下円) 当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	主 2024年3月31日)	主 2025年3月31日)
税金等調整前当期純利益	1, 743, 874	1, 752, 628
減価償却費	1, 437, 125	1, 401, 208
引当金の増減額(△は減少)	△332, 806	△38, 170
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	419, 597	387, 974
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△449, 884	$\triangle 438, 229$
受取利息及び受取配当金	△193, 550	$\triangle$ 168, 792
支払利息	20, 080	17, 630
為替差損益(△は益)	42, 384	$\triangle 2,387$
固定資産除却損	134, 485	3, 238
投資有価証券売却損益(△は益)	△8, 040	-
受取補償金	△347, 891	_
減損損失	27, 656	166, 406
売上債権の増減額(△は増加)	△1, 789, 359	△259, 037
棚卸資産の増減額(△は増加)	419, 947	555, 847
販売用プレス金型の増減額(△は増加)	△48, 087	$\triangle 2,377$
仕入債務の増減額(△は減少)	$\triangle$ 127, 356	$\triangle 535,559$
未払費用の増減額(△は減少)	△71, 163	△259, 030
未払消費税等の増減額(△は減少)	121, 396	△95, 096
その他	55, 663	△33, 171
小計	1, 054, 072	2, 453, 082
利息及び配当金の受取額	194, 774	191, 553
利息の支払額	$\triangle 20,080$	△18, 335
補償金の受取額	300,000	△10, 555
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	$\triangle 185, 229$	△372, 815
営業活動によるキャッシュ・フロー	1, 343, 536	2, 253, 485
投資活動によるキャッシュ・フロー	1, 343, 330	2, 200, 400
定期預金の預入による支出	∆ 177 290	
定期預金の払戻による収入	$\triangle 177, 280$ 56, 400	309, 480
有形固定資産の取得による支出	$\triangle 1,067,948$	$\triangle 817,570$
有形固定資産の売却による収入		
	$1,756$ $\triangle 22,777$	$2,223$ $\triangle 77,888$
無形固定資産の取得による支出		
投資有価証券の取得による支出 投資有価証券の売却による収入	$\triangle 50, 431$ 8, 500	△2, 575 
大具有 III 正分の元却による収入 その他	$\triangle 9,576$	△13, 049
投資活動によるキャッシュ・フロー		
	△1, 261, 357	△599, 381
財務活動によるキャッシュ・フロー	A 150 504	A 054 071
配当金の支払額	△159, 594	△254, 071
非支配株主への配当金の支払額	△114, 930	△118, 762
リース債務の返済による支出	△36, 923	△37, 948
自己株式の取得による支出	-	△35
財務活動によるキャッシュ・フロー	△311, 448	△410, 817
現金及び現金同等物に係る換算差額	191, 815	277, 088
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△37, 453	1, 520, 375
現金及び現金同等物の期首残高	5, 214, 267	5, 176, 813
現金及び現金同等物の期末残高	<b>*</b> 5, 176, 813	<b>%</b> 6, 697, 189

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

1 連結の範囲に関する事項

子会社はすべて連結しており、当該連結子会社は、㈱トーシンテクノ、重慶東京散熱器有限公司、無錫塔尔基熱交換器科技有限公司、PT. TOKYO RADIATOR SELAMAT SEMPURNA、TR Asia CO., LTD. の5社であります。

2 持分法の適用に関する事項

持分法適用関連会社 -社

3 連結子会社の事業年度等に関する事項

連結子会社のうち重慶東京散熱器有限公司、無錫塔尔基熱交換器科技有限公司及びTR Asia CO., LTD. の決算日は12月31日であります。連結財務諸表の作成に当たっては、12月31日現在の財務諸表を使用しており、連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。その他の連結子会社の決算日は、連結会計年度の末日と一致しております。

- 4 会計方針に関する事項
  - (1) 重要な資産の評価基準及び評価方法
    - ① 有価証券

その他有価証券

市場価格のない株式等以外のもの

時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は総平均法により算定しております。) 市場価格のない株式等

総平均法による原価法

② 棚卸資産

商品及び製品、仕掛品、原材料

主として総平均法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定) 貯蔵品

最終仕入原価法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

- (2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法
  - ① 有形固定資産(リース資産を除く)

定額法を採用しております。

また、有形固定資産の残存価額については、実質価額(備忘価額1円)まで減価償却を行っております。 なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物及び構築物 7~60年

機械装置及び運搬具 4~12年

工具、器具及び備品 2~20年

② 無形固定資産 (リース資産を除く)

定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウエアについては、社内における利用可能期間 (5年) に基づく定額法を採用しております。

- (3) 重要な引当金の計上基準
  - ① 貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については、貸倒実績率により、貸倒懸念債権及び破産更生債権等、 特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

② 製品保証引当金

製品のクレーム費用の支出に備えるため、過去の実績を基礎としたクレーム費用発生見積額を計上しております。

③ 特別クレーム損失引当金

当社製品を搭載した車両に係るリコールに伴う当社負担額の支出に備えるため、合理的に見積ることが可能な金額を計上しております。

#### (4) 退職給付に係る会計処理の方法

① 退職給付見込額の期間帰属方法

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当連結会計年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。

② 数理計算上の差異の費用処理方法

数理計算上の差異については、各連結会計年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数 (10年) による按分額をそれぞれ発生の翌連結会計年度から費用処理しております。

③ 未認識数理計算上の差異の会計処理方法

未認識数理計算上の差異については、税効果を調整の上、純資産の部におけるその他の包括利益累計額の退職 給付に係る調整累計額に計上しております。

(5) 重要な収益及び費用の計上基準

当社グループは、自動車用、その他各種用途の熱交換器、車体部品の製造・販売とこれに付帯する事業を営んでおり、これらの製品の販売については製品の引渡し時点において顧客が当該製品に対する支配を獲得し、履行義務が充足されると判断していることから、製品の引渡時点で収益を認識しております。

国内販売については、出荷時から当該製品の支配が顧客に移転される時までの期間が通常の期間である場合には、代替的な取扱いを適用し、出荷時に収益を認識しております。

海外販売については、貿易条件に基づきリスク負担が顧客に移転した時に収益を認識しております。

顧客との契約における対価に変動対価が含まれている場合には、販売数量等の情報を考慮して変動対価の額を 見積り、その不確実性が事後の金額の確定にあたり、収益の減額が発生しない可能性が高い部分に限り、取引価 格に含めております。

また、収益は顧客との契約においては約束された対価から返品、値引き及び割戻し等を控除した金額で測定しております。

取引の対価は履行義務を充足してから1年以内に受領しており、重要な金融要素は含まれておりません。

なお、有償受給取引については、顧客からの対価より原材料等の仕入価格を除いた純額で収益を認識しております。

有償支給取引については、当該取引において買い戻す義務を負っているものについては、棚卸資産を引き続き 認識しております。

(6) 重要な外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、連結決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

なお、在外子会社の資産及び負債は、決算日の直物為替相場により、収益及び費用は、期中平均相場により、円 貨に換算し、換算差額は純資産の部における為替換算調整勘定及び非支配株主持分に含めて計上しております。

(7) 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

手許現金、随時引出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。

(8) その他連結財務諸表作成のための重要な事項

関連する会計基準等の定めが明らかでない場合に採用した会計処理の原則及び手続

当社の譲渡制限付株式報酬制度に基づき、当社の取締役及び執行役員に支給した報酬等については、対象勤務期間にわたって費用処理しております。

### (会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3 項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当連結会計年度の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

### (連結貸借対照表に関する注記)

%1 受取手形、売掛金及び契約資産のうち、顧客との契約から生じた債権の金額は、それぞれ以下のとおりであります。

, 9. , 0			
	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)	
受取手形	220, 223千円	342,030千円	
売掛金	5, 226, 944千円	5,598,457千円	
計	5,447,168千円	5,940,487千円	

#### ※2 連結会計年度末日満期手形

連結会計年度末日手形の会計処理について、手形交換日をもって決済処理しております。

なお、前連結会計年度末日が金融機関の休日であったため、次の期末日満期手形が、期末残高に含まれております。

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
受取手形	4,759千円	一千円

#### (連結損益計算書に関する注記)

※1 期末棚卸高は収益性の低下に伴う簿価切下後の金額であり、次の棚卸資産評価損(△は戻入益)(前連結会計年度に計上した簿価切下額の戻し入れ額を相殺した額)が下記内訳に含まれております。

	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 2023年4月1日	(自 2024年4月1日
	至 2024年3月31日)	至 2025年3月31日)
売上原価	2,459千円	7,948千円

#### ※2 販売費及び一般管理費

販売費に属する費用と一般管理費に属する費用の主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 2023年4月1日	(自 2024年4月1日
	至 2024年3月31日)	至 2025年3月31日)
発送費	561,329千円	486,700千円
従業員給与手当	738,809千円	724, 143千円
退職給付費用	13,565千円	4,073千円
製品保証引当金繰入額(△は戻入額)	3,536千円	△8,688千円
貸倒引当金繰入額 (△は戻入額)	△6,500千円	13,366千円

### ※3 固定資産売却益の内訳は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日	当連結会計年度 (自 2024年4月1日
	至 2024年3月31日)	至 2025年3月31日)
機械装置及び運搬具	1,509千円	1,376千円
工具、器具及び備品	一千円	541千円
計	1,509千円	1,917千円

### ※4 固定資産売却損の内訳は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	
機械装置及び運搬具	320千円	277千円	
	320千円	277千円	

#### ※5 固定資産除却損の内訳は、次のとおりであります。

	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
建物及び構築物	580千円	817千円
機械装置及び運搬具	10,173千円	956千円
工具、器具及び備品	621千円	1,300千円
無形固定資産	241千円	163千円
建設仮勘定	84,095千円	一千円
設備撤去費用	38,772千円	-千円
	134,485千円	3,238千円

#### ※6 減損損失

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

当連結会計年度において、以下の資産について減損損失を計上しております。

場所及び会社	用途	用途        種類	
	建物及び構築		1,969千円
東京ラヂエーター製造㈱神奈川県藤沢市	生産設備等	機械装置及び運搬具	25,670千円
		工具、器具及び備品	16千円
		合計	27,656千円

当社グループは、原則として事業会社毎を1つの資産グループとしてグルーピングしております。但し、遊休 資産及び処分予定資産については、個別資産毎にグルーピングを行っております。

生産設備の集約を行い生産性向上を図るため、老朽化した設備について今後の使用見込みがなくなることから、使用価値に基づく回収可能価額を零と算定し、帳簿価額の全額を減損損失として計上しております。

#### 当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

当連結会計年度において、以下の資産について減損損失を計上しております。

場所及び会社	用途	種類	減損損失
		建物及び構築物	19,448千円
重慶東京散熱器有限公司	<b>小女乳供效</b>	機械装置及び運搬具	87,607千円
中華人民共和国重慶市	生産設備等 	工具、器具及び備品	2,639千円
		合計	109,695千円

当社グループは、原則として事業会社毎を1つの資産グループとしてグルーピングしております。但し、遊休 資産及び処分予定資産については、個別資産毎にグルーピングを行っております。

重慶東京散熱器有限公司の営業損益が計画を著しく下回ったため、減損の兆候があるものとして、減損テストを実施しました。減損テストの結果、固定資産の帳簿価額を使用価値に基づいて算定された回収可能価額まで減額しました。

場所及び会社	用途	種類	減損損失
無錫塔尔基熱交換器科技		建設仮勘定	56,710千円
有限公司	生産設備等		00,110     1
中華人民共和国江蘇省	生 性 政 / ( ) 生 证 ( ) 生 性 政 / ( ) 生 证 ( ) 性 政 / ( ) 生 证 ( ) 性 证 ( ) 性 政 / ( ) 性 证 ( ) 性	合計	56,710千円
無錫市		ПВІ	00,710     1

当社グループは、原則として事業会社毎を1つの資産グループとしてグルーピングしております。但し、遊休資産及び処分予定資産については、個別資産毎にグルーピングを行っております。

今後の使用見込がなくなることから、使用価値に基づく回収可能価額を零と算定し、帳簿価額の全額を減損 損失として計上しております。

### ※7 受取補償金

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

2023年3月期において、当社製品に起因する車両がリコールの対象となり、リコール費用に伴う補償費用を含む当社負担額を特別損失に計上致しました。本リコールに関し、当社は当社の調達先と交渉を重ねてまいりましたが、この度、補償費用として300,000千円を受領することで合意し、受取補償金300,000千円を計上しております。

また、生産終了に伴い発生する在庫負担費用の補償として、47,891千円を計上しております。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日) 該当事項はありません。

#### ※8 一般管理費及び当期製造費用に含まれる研究開発費の総額

	前連結会計年度 (自 2023年 4 月 1 日	当連結会計年度 (自 2024年4月1日
	至 2024年3月31日)	至 2025年3月31日)
研究開発費	238, 146千円	214,740千円

# (連結株主資本等変動計算書関係)

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

### 1 発行済株式に関する事項

株式の種類	当連結会計年度期首	増加	減少	当連結会計年度末
普通株式 (株)	14, 400, 000	_	_	14, 400, 000

# 2 自己株式に関する事項

株式の種類	当連結会計年度期首	増加	減少	当連結会計年度末
普通株式 (株)	5, 012, 107	1	_	5, 012, 108

<sup>(</sup>注)自己株式の増加1株は、単元未満株式の買取りによる増加1株です。

3 新株予約権等に関する事項 該当事項はありません。

### 4 配当に関する事項

### (1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当額 (円)	基準日	効力発生日
2023年6月29日 定時株主総会	普通株式	75, 103	8.00	2023年3月31日	2023年6月30日
2023年11月10日 取締役会	普通株式	84, 491	9.00	2023年9月30日	2023年12月6日

### (2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当額 (円)	基準日	効力発生日
2024年6月27日 定時株主総会	普通株式	131, 430	14.00	2024年3月31日	2024年 6 月28日

### 当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

### 1 発行済株式に関する事項

株式の種類	当連結会計年度期首	増加	減少	当連結会計年度末
普通株式 (株)	14, 400, 000	_	4, 000, 000	10, 400, 000

<sup>(</sup>注)発行済株式の減少4,000,000株は、自己株式の消却による減少4,000,000株です。

### 2 自己株式に関する事項

株式の種類	当連結会計年度期首	増加	減少	当連結会計年度末
普通株式 (株)	5, 012, 108	50	4, 046, 000	966, 158

- (注)1. 自己株式の増加50株は、単元未満株式の買取りによる増加50株です。
  - 2. 自己株式の減少4,046,000株は、自己株式の消却による減少4,000,000株、譲渡制限付株式報酬に係る自己株式の処分による減少46,000株です。
    - 3 新株予約権等に関する事項 該当事項はありません。
    - 4 配当に関する事項
      - (1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当額 (円)	基準日	効力発生日
2024年6月27日 定時株主総会	普通株式	131, 430	14.00	2024年3月31日	2024年6月28日
2024年11月8日 取締役会	普通株式	122, 640	13.00	2024年9月30日	2024年12月6日

### (2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当額 (円)	基準日	効力発生日
2025年6月26日 定時株主総会	普通株式	306, 599	32.50	2025年3月31日	2025年6月27日

#### (連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※ 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

7 6		
	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 2023年 4 月 1 日 至 2024年 3 月31日)	(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
現金及び預金勘定	7,088,813千円	8,413,749千円
預金期間が3か月超の定期預金	△1,912,000千円	△1,716,560千円
	5, 176, 813千円	6,697,189千円

### (セグメント情報等の注記)

#### 【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主に自動車部品等を生産・販売しており、取り扱う製品の市場から最適な生産拠点を決め、地域ごとに包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、 「日本」「中国」「アジア」の3つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法 報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。 セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

報告セグメント					調整額	連結 財務諸表
	日本	中国	アジア (注) 3	計	(注) 1	計上額 (注) 2
売上高						
顧客との契約から生じる収益 その他の収益	26, 616, 265 –	6, 713, 169 -	3, 608, 573 –	36, 938, 009 -	△3, 537, 006	33, 401, 003
外部顧客への売上高	25, 742, 194	4, 053, 032	3, 605, 776	33, 401, 003	-	33, 401, 003
セグメント間の内部売上高又 は振替高	874, 071	2, 660, 137	2, 797	3, 537, 006	△3, 537, 006	_
13-1-	26, 616, 265	6, 713, 169	3, 608, 573	36, 938, 009	△3, 537, 006	33, 401, 003
セグメント利益	821, 979	243, 913	345, 278	1, 411, 170	△13, 447	1, 397, 723
セグメント資産	21, 537, 062	10, 026, 469	2, 756, 100	34, 319, 632	△2, 691, 121	31, 628, 511
その他の項目						
減価償却費	893, 767	482, 664	69, 736	1, 446, 169	△9, 043	1, 437, 125
有形固定資産及び無形固定資 産の増加額	746, 426	406, 064	61, 780	1, 214, 271	_	1, 214, 271

- (注) 1. セグメント利益及びセグメント資産の調整額は、セグメント間取引消去であります。
  - 2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
  - 3. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域 アジア・・・インドネシア共和国、タイ王国

# 当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

報告セグメント					調整額	連結 財務諸表
	日本	中国	アジア (注) 3	計	(注) 1	計上額 (注) 2
売上高						
顧客との契約から生じる収益 その他の収益	27, 073, 265 —	7, 038, 880 —	3, 259, 870 —	37, 372, 016 —	△3, 311, 786	34, 060, 230
外部顧客への売上高	26, 365, 620	4, 436, 965	3, 257, 644	34, 060, 230	_	34, 060, 230
セグメント間の内部売上高又 は振替高	707, 645	2, 601, 915	2, 225	3, 311, 786	△3, 311, 786	_
11 h	27, 073, 265	7, 038, 880	3, 259, 870	37, 372, 016	△3, 311, 786	34, 060, 230
セグメント利益	1, 058, 608	418, 878	239, 410	1, 716, 896	△1, 920	1, 714, 975
セグメント資産	22, 190, 912	10, 077, 068	2, 719, 604	34, 987, 584	△2, 069, 353	32, 918, 230
その他の項目						
減価償却費	846, 109	493, 962	67, 315	1, 407, 387	△6, 179	1, 401, 208
有形固定資産及び無形固定資 産の増加額	667, 316	304, 440	51, 654	1, 023, 411	_	1, 023, 411

- (注) 1. セグメント利益及びセグメント資産の調整額は、セグメント間取引消去であります。
  - 2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
  - 3. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域 アジア・・・インドネシア共和国、タイ王国

# 【関連情報】

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

### 1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:千円)

	熱交換器	車体部品	合計
外部顧客への売上高	26, 727, 658	6, 673, 344	33, 401, 003

# 2. 地域ごとの情報

### (1) 売上高

(単位:千円)

日本	中国	その他	合計
25, 300, 222	4, 027, 650	4, 073, 130	33, 401, 003

<sup>(</sup>注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

### (2) 有形固定資産

(単位:千円)

日本	中国	アジア	合計
6, 908, 194	2, 024, 257	288, 233	9, 220, 685

### 3. 主要な顧客ごとの情報

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
いすゞ自動車株式会社	15, 784, 190	日本

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

### 1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:千円)

	熱交換器	車体部品	合計
外部顧客への売上高	27, 064, 450	6, 995, 779	34, 060, 230

### 2. 地域ごとの情報

### (1) 売上高

(単位:千円)

日本	中国	その他	合計	
25, 890,	71 2, 462, 058	5, 707, 400	34, 060, 230	

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

#### (2) 有形固定資産

(単位:千円)

日本	中国	アジア	合計	
6, 689, 170	1, 802, 929	262, 367	8, 754, 467	

### 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
いすゞ自動車株式会社	17, 331, 665	日本

### 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	日本	中国	中国アジア		合計額
減損損失	27, 656	_	_	_	27, 656

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	日本	中国	中国アジア		合計額
減損損失	_	166, 406	1	_	166, 406

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】 該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】 該当事項はありません。

# (1株当たり情報)

	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 2023年4月1日	(自 2024年4月1日
	至 2024年3月31日)	至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	2, 124. 29円	2, 327. 87円
1株当たり当期純利益	179.07円	151.12円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

### 2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

		前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益	(千円)	1, 681, 068	1, 422, 928
普通株主に帰属しない金額	(千円)	_	_
普通株式に係る親会社株主に 帰属する当期純利益	(千円)	1, 681, 068	1, 422, 928
普通株式の期中平均株式数	(株)	9, 387, 893	9, 416, 177

### 3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

		前連結会計年度末 (2024年3月31日)	当連結会計年度末 (2025年3月31日)
純資産の部の合計額	(千円)	21, 902, 882	23, 950, 895
純資産の部の合計額から控除する金額	(千円)	1, 960, 256	1, 990, 138
(うち非支配株主持分)	(千円)	(1, 960, 256)	(1, 990, 138)
普通株式に係る期末の純資産額	(千円)	19, 942, 625	21, 960, 757
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数	(株)	9, 387, 892	9, 433, 842

### (重要な後発事象)

該当事項はありません。

# 4. 個別財務諸表及び主な注記

### (1) 貸借対照表

		(単位:十円)
	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 479, 258	1, 972, 346
売掛金	* 1 4, 221, 214	* 1 4, 279, 047
電子記録債権	2, 761, 670	2, 624, 599
商品及び製品	439, 556	460, 374
仕掛品	286, 852	237, 127
原材料及び貯蔵品	717, 407	709, 574
前払費用	33, 255	61, 502
未収入金	<b>*</b> 1 368, 549	<b>%</b> 1 321, 697
その他	<b>*</b> 1 13, 287	* <sub>1</sub> 5, 014
流動資産合計	10, 321, 052	10, 671, 285
固定資産		
有形固定資産		
建物	2, 051, 522	2, 050, 371
構築物	189, 474	178, 748
機械及び装置	2, 951, 566	2, 814, 330
車両運搬具	49, 801	44, 091
工具、器具及び備品	409, 195	304, 955
土地	1, 106, 558	1, 106, 558
建設仮勘定	147, 918	187, 087
有形固定資産合計	6, 906, 039	6, 686, 143
無形固定資産		
ソフトウエア	83, 122	99, 972
無形固定資産合計	83, 122	99, 972
投資その他の資産		
投資有価証券	1, 783, 111	1, 806, 728
関係会社株式	474, 670	474, 670
関係会社出資金	790, 322	790, 322
長期前払費用	967	13, 227
その他	56, 179	51,001
貸倒引当金	△8, 500	_
投資その他の資産合計	3, 096, 752	3, 135, 950
固定資産合計	10, 085, 914	9, 922, 066
資産合計	20, 406, 967	20, 593, 351
2./— F1	==, 100,001	==, 500, 001

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	1, 046	-
電子記録債務	2, 939, 846	2, 243, 235
買掛金	* 1 2, 062, 211	* 1 2, 293, 231
関係会社短期借入金	700, 000	700, 000
1年内返済予定の関係会社長期借入金	521, 000	_
未払費用	<b>%</b> 1 1, 215, 090	* 1 978, 249
未払法人税等	77, 860	59, 139
預り金	52, 621	35, 698
製品保証引当金	39, 168	30, 480
特別クレーム損失引当金	119, 683	76, 834
営業外電子記録債務	127, 128	136, 782
設備関係未払金	226, 425	271, 588
その他	<u>*1 264, 810</u>	* 1 159, 565
流動負債合計	8, 346, 892	6, 984, 805
固定負債		
退職給付引当金	193, 852	87, 477
繰延税金負債	41, 858	27, 626
その他	<b>%</b> 1 15, 702	<b>%</b> 1 17,802
固定負債合計	251, 413	132, 906
負債合計	8, 598, 306	7, 117, 711
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 317, 600	1, 317, 600
資本剰余金		
資本準備金	778, 300	778, 300
資本剰余金合計	778, 300	778, 300
利益剰余金		
利益準備金	135, 000	135, 000
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	12, 390, 215	11, 058, 769
利益剰余金合計	12, 525, 215	11, 193, 769
自己株式	△3, 704, 604	△714, 117
株主資本合計	10, 916, 510	12, 575, 552
評価・換算差額等		, ,
その他有価証券評価差額金	892, 149	900, 087
評価・換算差額等合計	892, 149	900, 087
純資産合計	11, 808, 660	13, 475, 640
負債純資産合計	20, 406, 967	20, 593, 351
只 (R /PC 具 /生 日 日	20, 400, 907	20, 595, 551

# (2) 損益計算書

		(単位:十円)
	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	* 1 26, 143, 150	<b>*</b> 1 26, 564, 563
売上原価	* 1 23, 425, 621	<b>%</b> 1 23, 761, 923
売上総利益	2, 717, 529	2, 802, 640
販売費及び一般管理費	*1,*2 2,043,855	<b>*</b> 1, <b>*</b> 2 1,916,132
営業利益	673, 673	886, 507
営業外収益		
受取利息	0	73
受取配当金	* <sub>1</sub> 863, 918	* 1 1, 159, 296
受取賃貸料	* 1 4, 923	<b>%</b> 1 <b>4,</b> 118
受取手数料	9, 485	9, 114
その他	7, 679	4, 511
営業外収益合計	886, 008	1, 177, 113
営業外費用		
支払利息	<b>%</b> 1 25, 619	<b>*</b> 1 15, 257
為替差損	43, 039	8, 120
車両紹介制度奨励金	227	96
その他	6, 363	1,657
営業外費用合計	75, 249	25, 131
経常利益	1, 484, 432	2, 038, 489
特別利益		
固定資産売却益	-	49
投資有価証券売却益	8, 040	-
受取補償金	347, 891	-
特別利益合計	355, 931	49
特別損失		
固定資産売却損	320	-
固定資産除却損	47, 955	2, 596
減損損失	27, 656	=
特別損失合計	75, 932	2, 596
税引前当期純利益	1, 764, 431	2, 035, 943
法人税、住民税及び事業税	109, 391	184, 493
法人税等調整額	△327, 776	△27, 336
法人税等合計	△218, 385	157, 157
当期純利益	1, 982, 817	1, 878, 786

# (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

		株主資本						
		資本乗	剣余金	利益剰余金				
	資本金	本金 資本準備金 合計	利益準備金・	その他 利益剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	
				<b>州盆华佣</b> 筮	繰越利益 剰余金	合計		
当期首残高	1, 317, 600	778, 300	778, 300	135, 000	10, 566, 992	10, 701, 992	△3, 704, 603	9, 093, 288
当期変動額								
剰余金の配当					△159, 594	△159, 594		△159, 594
当期純利益					1, 982, 817	1, 982, 817		1, 982, 817
自己株式の取得							△0	△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計	-	-	-	-	1, 823, 223	1, 823, 223	△0	1, 823, 222
当期末残高	1, 317, 600	778, 300	778, 300	135, 000	12, 390, 215	12, 525, 215	△3, 704, 604	10, 916, 510

	評価・換		
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	純資産合計
当期首残高	577, 438	577, 438	9, 670, 726
当期変動額			
剰余金の配当			△159, 594
当期純利益			1, 982, 817
自己株式の取得			△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	314, 711	314, 711	314, 711
当期変動額合計	314, 711	314, 711	2, 137, 934
当期末残高	892, 149	892, 149	11, 808, 660

# 当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

	株主資本											
		資本剰余金			利益剰余金							
	資本金	資本金	資本金		資本準備金		資本剰余	利益準備金	その他利益 剰余金	利益剰余	自己株式	株主資本 合計
		貝个中佣亚	資本剰余金	金合計	小山町十 MH 7下	繰越利益 剰余金	金合計					
当期首残高	1, 317, 600	778, 300	_	778, 300	135, 000	12, 390, 215	12, 525, 215	△3, 704, 604	10, 916, 510			
当期変動額												
剰余金の配当						△254, 071	△254, 071		△254, 071			
当期純利益						1, 878, 786	1, 878, 786		1, 878, 786			
自己株式の取得								△35	△35			
自己株式の処分			361	361				34, 000	34, 362			
自己株式の消却			△2, 956, 523	△2, 956, 523				2, 956, 523	-			
その他資本剰余金の 負の残高の振替			2, 956, 161	2, 956, 161		△2, 956, 161	△2, 956, 161		-			
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)												
当期変動額合計	-	-	-	-	-	△1, 331, 446	△1, 331, 446	2, 990, 487	1, 659, 041			
当期末残高	1, 317, 600	778, 300	-	778, 300	135, 000	11, 058, 769	11, 193, 769	△714, 117	12, 575, 552			

	評価・換		
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	純資産合計
当期首残高	892, 149	892, 149	11, 808, 660
当期変動額			
剰余金の配当			△254, 071
当期純利益			1, 878, 786
自己株式の取得			△35
自己株式の処分			34, 362
自己株式の消却			ı
その他資本剰余金の 負の残高の振替			-
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	7, 937	7, 937	7, 937
当期変動額合計	7, 937	7, 937	1, 666, 979
当期末残高	900, 087	900, 087	13, 475, 640

### (4) 個別財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(貸借対照表に関する注記)

### ※1 関係会社に対する資産及び負債

区分表示されたもの以外で当該関係会社に対する金銭債権及び金銭債務の金額は、次のとおりであります。

前事業年度 (2024年 3 月31日)		当事業年度 (2025年3月31日)		
短期金銭債権	343, 185千円	285, 854千円		
短期金銭債務	126,913千円	97,175千円		
長期金銭債務	15, 102千円	17, 202千円		

(損益計算書に関する注記)

### ※1 関係会社との営業取引及び営業取引以外の取引の取引高の総額

	1901 - 0-31	-311:4 : 1/2 8/21		
		前事業年度		当事業年度
	(自	2023年4月1日	(自	2024年4月1日
	至	2024年3月31日)	至	2025年3月31日)
売上高		3,018,425千円		1,304,407千円
仕入高		1,415,176千円		1,033,326千円
その他の営業取引高		57,799千円		7,600千円
営業取引以外の取引高		774,026千円		1,068,077千円

### ※2 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額並びにおおよその割合は、次のとおりであります。

		前事業年度		当事業年度
	(自	2023年4月1日	(自	2024年4月1日
	至	2024年3月31日)	至	2025年3月31日)
発送費		424,959千円		362,506千円
従業員給与手当		394, 361千円		377, 342千円
貸倒引当金繰入額 (△は戻入額)		$\triangle 6,500$ 千円		△8,500千円
退職給付費用		6,928千円		△761千円
減価償却費		124,009千円		99,092千円
製品保証引当金繰入額(△は戻入額)		3,536千円		△8,688千円
研究開発費		215,820千円		191, 298千円
おおよその割合				
販売費		33%		31%
一般管理費		67%		69%

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

5. その他

役員の異動

- ①代表者の異動 該当事項はありません。
- ②その他の役員の異動 該当事項はありません。